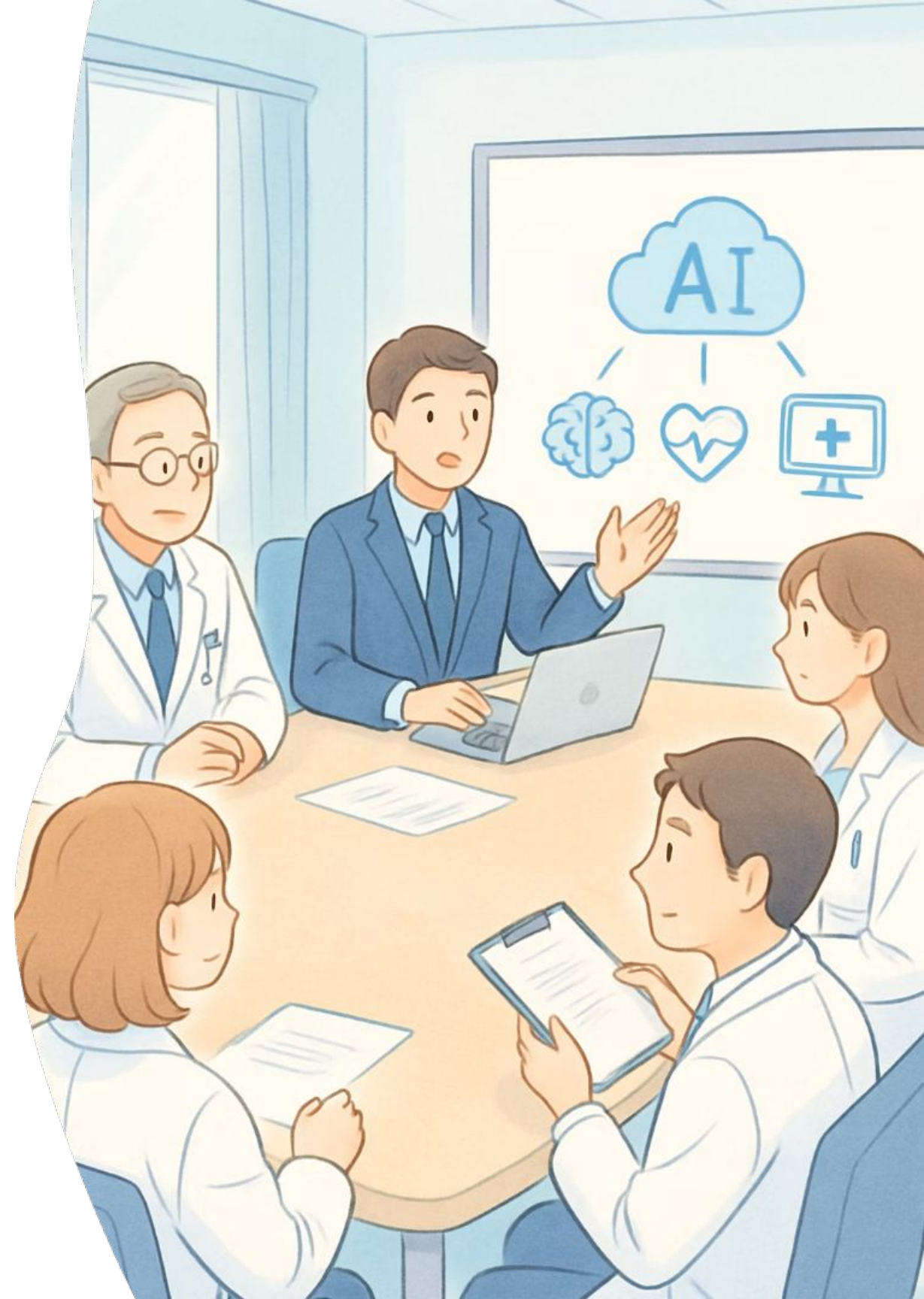


AI講座 第7回

ーパート1ーAI投資の戦略的重要性

定着採用株式会社 永田 一平





本日のテーマと結論

1 講座の位置づけ
第7回～第10回で経営者視点
のAI導入戦略を深掘りします。

2 本日の結論
AI投資は事業の持続可能性と
成長のための必須戦略です。

3 投資理由
人件費削減、国の政策との合致、何もしないリスクがあります。



厚生労働省のDX推進方針

国の明確な方向性

厚生労働省は医療・介護分野のDXを明確に推進しています。

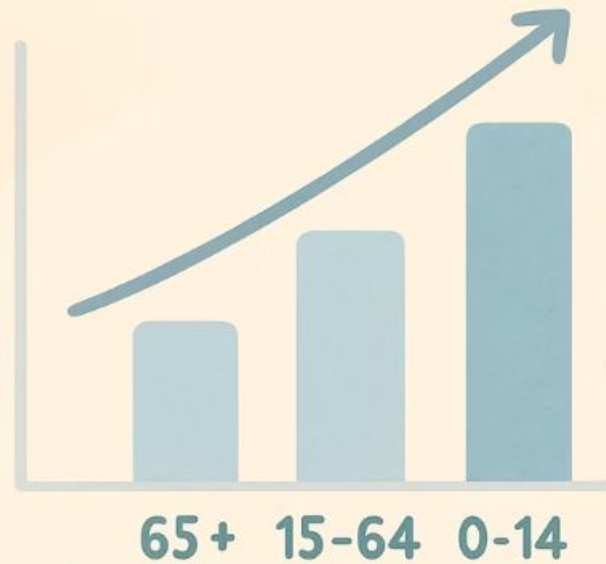
ICT活用の重視

特にAIを含むICT活用が政策の中核となっています。

経営戦略への影響

この流れの理解は経営戦略上不可欠です。

Aging Society



DX推進の社会的背景

1

急速な高齢化

医療・介護ニーズが急激に増大しています。

2

生産年齢人口減少

深刻な担い手不足が進行中です。

3

社会保障費増大

限られた資源での質向上が必要です。

4

テクノロジー活用

国はテクノロジー活用を必須と考えています。



例えば・・

2024年度報酬改定の影響

1

情報連携推進

診療報酬・介護報酬で情報連携が後押しされています。

2

データ活用促進

データ活用による業務効率化が評価されます。

3

AI活用議論

記録・報告業務のAI活用が継続議論されています。



テクノロジー活用事業所の優位性



加算制度

DX取り組みが加算対象になる可能性があります。



補助金優遇

テクノロジー活用事業所への補助金が期待されます。



第三者評価

DX取り組みが評価項目に含まれる見込みです。



競争優位

主体的な対応が将来的な優位性を生みます。

国の政策方向性まとめ

効率化推進
テクノロジーによる業務効率化を重視

1

2

質向上
サービス品質の向上を目指す

主体的対応
事業所の主体的な取り組みが必要

4

3

政策支援
国が積極的に支援する方針

パート1まとめ: AI投資の必然性

1 戦略的重要性

AI投資は経営の重要戦略です

2 国の強力推進

厚生労働省がDXを強力に推進中

3 社会課題対応

高齢化・担い手不足への対策

4 将来優位性

テクノロジー活用事業所が有利

